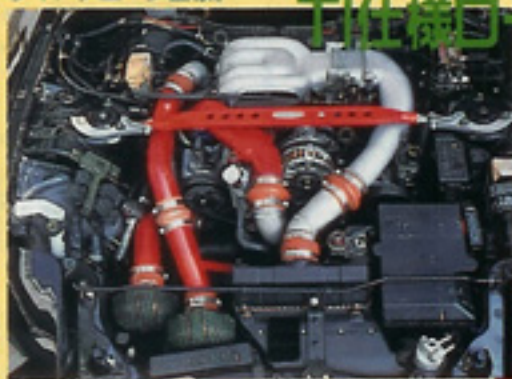


サーキット走行のノウハウ満載の T仕様ロードスターに、FDセブンは 走りイキイキ仕様だ

ユーノスロードスター&
アンフィニRX-7

トライアル ☎0722-54-7039

セブンのエンジンはブ
ストアップ、燃調などの
ライトチューン仕様。



これぞ本物のサーキット仕様、ロードスターT仕様。トリアールレーシングカーの造り込みもめざましい。

マツキー牧原ひさるのトライアルでは、最近サーキット走行に力を入れているけど、T仕様ロードスターのユーノスカップレースでトライアルが走らせているロードスターを出展だ。

ユーノスロードスターは、T仕様ロードスターのユーノスロードスター・レース車両で、エンジンはそれほどハイチューンじゃないが、トライアルの走りのノウハウもビッシリ。

そしてFDは、間瀬サーキットのチューナーバトルでマツキーが乗ったマシン。そのもので、マツキーご自慢マシン。いわく「こいつの走りは面白いので」ってことで、仕上がり抜群なのだ。内装もレカロのシートで派手にキメてある。

T仕様ロードスターの法人会員になっているほど、足まわりにこだわっているマツキーの自信作を、ジックリ見てほしい。

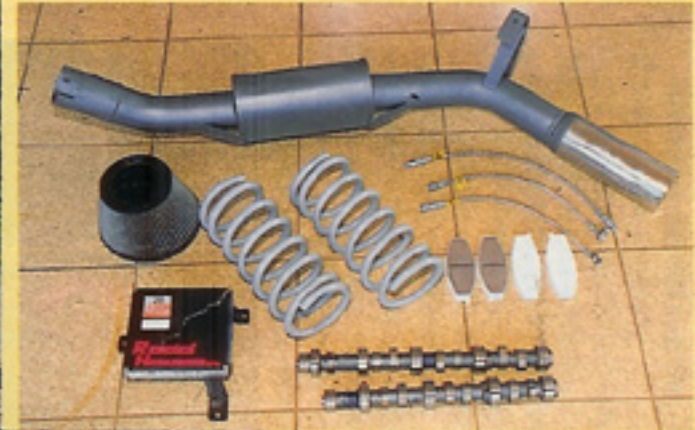


「うちの足まわり、このマツキーモロイでエライ」とマツキー牧原。

オン/オフ、道を選ばず速い! チューンド4駆、SUVの登場!

ハイラックスサーフ&ニッサンテラノ

ロードハウス ☎0489-35-9057



ブレーキパッドや足まわり、CPなど、従来の4駆チューニングとは、かなりイメージの違うパーツでトータルチューンされるのだ。

ハイラックスはインタークーラーが割き出しで、とつてもカッチョイイぞ。

'93オートサロンは1月8日(金)〜10日(日)だからネ!



ターボレギュレーターに苦勞したというエンジンルームは、IHI・CP7タービンをキメ。

4WD専門ショップながら、CPチューンやターボチューンで、従来のイメージを打ち破る4駆チューニングを展開しているロードハウス。今年のオートサロンに展示するマシンは、ハイラックスサーフIHI・CP7タービン仕様、そしてV30E搭載のテラノ。

ハイラックスは、350ps以上を発生し、OPTION4の谷部テストでゼロヨン15・75秒をマーク。ライトチューンのセブンの程度なら、ブツギリの実力の持ち主なのだ。

また、テラノのほうは、カム、CPなどを変更して、ゆくゆくはターボチューンにする予定。このクルマのオーナーは、以前に600ps仕様のGTRに乗っていたことがあって、それだけにこのテラノの最高速仕様としての仕上がりにも期待大だ。

最高速仕様のエンジンには、これからハイカムやオリジナルCPが組み込まれる。

オートサロンに向けて全開製作中のテラノ。